

中原セーフコミュニティ推進協議会「反省・まとめの会」を開催

箕輪町の中原セーフコミュニティ推進協議会(NSC、平成 28 年 6 月 25 日発足)は、平成 31 年 2 月 22 日(金)、中原公民館において約 30 名参加のもと平成 30 年度反省・まとめの会を開催しました。会では、事務局、各対策委員会の事業報告と次年度の課題を発表し、町から参加した関係者からは、活動に対する好評と期待が寄せられました。

- 日時 平成 31 年 2 月 22 日(金)午後 7 時から午後 8 時
- 場所 中原公民館
- 参加者 中原セーフコミュニティ推進協議会会長(区長)以下役員
箕輪町 SC 推進室、福祉課、町社会福祉協議会、町アドバイザー



○概要

①会長挨拶

NSC の目的の一つとして、皆のつながりにより自然災害の被害を最小限にすることがありますが、おかげさまで今年度は平穏でありました。この会で課題を見つけて、来年度取り組むことを期待します。。

②事業報告及び次年度の課題(要点)

・事務局

意識高揚を目的に防災学習会を開催したところ、多くの方から地域のつながりの大切さについての意見をいただいた。現在、くらしの弱者支援で雪かき、ゴミ出し等行っているが、さらなる支援要請が予想されるとの報告があり、NSC に寄せられた声を紹介。

区民の声は、「少しずつ活動が見えてきた。」「NSC ができてから、区全体の動きが活発化してきているように感じます。」など活動に対する感謝と期待が大半でありました。

・災害等緊急時対策委員会

災害緊急時にスムーズに活動できるような体制づくりの構築、見直しについて

・交通安全対策委員会

児童・生徒、高齢者、障がい者の交通安全の推進について(礼状紹介)

・暮らしの安全対策委員会

挨拶を交わし合うことができるような触れ合い・支え合い活動について

困りごとアンケートにより、要支援者 15 名を登録

救急医療情報キット(命のカプセル)は、区内で 49 戸(区内約 36%)に配布

以後、慰労会が開催されました。